

事業番号	06 03 04	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水資源保全対策事業費				担当課	部局	環境部	
総合5か年計画	プロジェクト	3-3(1~2) 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			課・室	水大気環境課		
	施策の総合的展開	3-2 豊かな自然環境の保全			E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp		
		1 水・大気環境の保全			実施期間	S50 ~		

1 事業の概要

目指す姿	水資源は、県民共有の貴重な財産であり、公共性の高いものであることに鑑み、本県の豊かな水資源を現在及び将来にわたって享受できるよう、水資源の保全を推進するとともに、適正な利活用との調和を図りつつ、健全な水循環の構築を図る。		
現状	<ul style="list-style-type: none"> 目的不明な森林買収や地下水の豊富な地域における地下水利用企業の進出等による地下水への影響に対する懸念 農地、森林の荒廃地の増加による涵養機能の低下や都市化に伴う地下浸透機能の低下による地下水の減少 実効性のある水資源の保全を図る上で、水資源の賦存量等基礎的なデータが十分ではない 		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 長野県水環境保全条例、長野県豊かな水資源の保全に関する条例 全国水需給動態調査委託業務実施要領	
	県民との協働による実施：検討中		

事業内容	① 成果目標 (H25)					
	<ul style="list-style-type: none"> 保全が必要な水源について水資源保全地域に指定(指定率30%) 水資源保全のための新たな制度(新条例)に係る市町村、地域住民に対する説明会を県内10地域で開催 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績			
			(当初)	(決算)	H26(当初)	
水資源保全のための地域指定	直接	<ul style="list-style-type: none"> 水資源保全指針の策定、水資源保全地域の指定 水資源保全地域における事前届出制度の実施 		30	30	0
水資源実態調査事業	委託	県内の水資源実態調査の実施、委託先(八千代エンジニアリング(株))		19,467	19,435	12,557
水需給動態調査	直接	水道用水等の需要量、河川水の供給可能量、給水制限及び渇水状況等の把握等、全国及び地域別の水需給の現状と動向を把握した。(国委託10/10)		191	74	105
		合計		19,688	19,539	12,662

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0
		当初予算	96	91	19,688	12,662
		補正予算	0	0	0	0
		合計(A)	96	91	19,688	12,662
	Aの財源	国庫支出金	96	91	191	105
		県債	0	0	0	0
		その他()	0	0	0	0
		一般財源	0	0	19,497	12,557
	決算額(B)		52	65	19,539	
概算人件費	職員数(人)	0.60	2.40	2.40	2.40	
	概算人件費(C)		4,955	19,819	19,819	19,819
	概算事業費(B(A)+C)		5,007	19,884	39,358	32,481

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
保全が必要な水源の水資源保全地域指定率	0	30.0%	0.2%	未達成	15.0%
水資源保全のための新制度説明会	0	10地域	10地域	達成	—
水資源保全地域の指定に向けた市町村個別訪問・相談	—	—	20市町村	—	40市町村

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 制度説明会は、広域単位で開催することができた。 地域指定は、該当区域の調査、地権者への説明等に時間を要している市町村が多く、1地域(1水源)にとどまった。H26目標は、各市町村の個別の状況を踏まえ修正した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> 水資源保全の必要性については、各市町村において認識してもらっており、水資源保全地域の指定を進める。 水資源保全地域における水資源の保全を効果的に行うため、同地域の指定に合わせ、水資源保全活動に取り組むことができる民間団体との協働のあり方等について検討していく。 水資源実態調査を行い、水資源の保全と適正な利活用に係る各種施策の推進を図る。